

令和元年度 第2回地震・火山噴火予知研究協議会 議事録 (案)

日時 令和元年 10 月 25 日(金) 10:00~11:45

場所 東京大学地震研究所セミナー室 (1 号館 2 階)

出席者:

(委員)

九州大学大学院理学研究院附属地震火山観測研究センター長 (議長)	教授	清水 洋
弘前大学大学院理工学研究科附属地震火山観測所長 (副議長)	教授	小菅正裕
北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター	(代理) 准教授	大園真子
東北大学大学院理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター長	教授	三浦 哲
東京大学地震研究所長	教授	佐竹健治
東京大学地震研究所地震予知研究センター長	教授	平田 直
東京大学地震研究所火山噴火予知研究センター長 (企画部副部長)	教授	大湊隆雄
東京大学地震研究所観測開発基盤センター長	教授	森田裕一
東京大学地震研究所地震火山情報センター長	准教授	鶴岡 弘
東京大学地震研究所地震火山噴火予知研究推進センター長	教授	加藤尚之
東京大学大学院理学系研究科附属地殻化学実験施設長	教授	平田岳史
東京工業大学理学院火山流体研究センター	(代理) 准教授	神田 径
名古屋大学大学院環境学研究科附属地震火山研究センター長	教授	渡辺俊樹
京都大学防災研究所附属地震予知研究センター長	教授	西上欽也
京都大学防災研究所附属火山活動研究センター長	教授	井口正人
高知大学工学部附属高知地震観測所長	准教授	大久保慎人
鹿児島大学地震火山地域防災センター附属南西島弧地震火山観測所長 (予算委員長)	教授	中尾 茂
東北大学災害科学国際研究所	教授	木戸元之
東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻	教授	井出 哲
東京大学大学院情報学環附属総合防災情報研究センター	准教授	関谷直也
東京大学史料編纂所 (東京大学地震火山史料連携研究機構)	教授	榎原雅治
東京大学大気海洋研究所	教授	佐野有司
鳥取大学大学院工学研究科	(代理) 准教授	塩崎一郎
立命館大学総合科学技術研究機構	教授	小笠原宏
国立文化財機構奈良文化財研究所	研究員	村田泰輔
富山大学都市デザイン学部	(代理) 助教	堀田耕平
神戸大学海洋底探査センター	教授	島 伸和
海洋研究開発機構海域地震火山部門	(代理) 専門部長	田村芳彦
産業技術総合研究所活断層・火山研究部門	研究グループ長	田中明子
気象庁地震火山部管理課	地震情報企画官	原田智史
海上保安庁海洋情報部技術・国際課	火山調査官	石川直史

北海道立総合研究機構環境・地質研究本部地質研究所	資源環境部長	岡崎紀俊
山梨県富士山科学研究所研究部火山防災科	主幹研究員	吉本充宏
東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会企画部長	教授	吉田真吾
東京大学地震研究所地震・火山噴火予知研究協議会企画部副部長	准教授	鎌谷紀子
東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻（戦略室長）	教授	西村太志
産業技術総合研究所活断層・火山研究部門	研究グループ長	宍倉正展

（オブザーバー）

文部科学省研究開発局学術調査官	東京大学地震研究所准教授	望月公廣
文部科学省研究開発局地震・防災研究課	地震火山専門官	上山哲幸
文部科学省研究開発局地震・防災研究課	係員	望月尊暁
東京大学地震研究所	事務長	吉澤邦夫
東京大学地震研究所	副事務長	渡辺正昭
東京大学地震研究所財務チーム	係長	平野達也
東京大学地震研究所研究支援チーム共同利用担当	係長	福田明子
東京大学地震研究所研究支援チーム	学術支援専門職員	東野陽子

欠席者：

（委員）

京都大学大学院理学研究科附属地球熱学研究施設火山研究センター長	教授	大倉敬宏
秋田大学大学院国際資源学研究科	助教	坂中伸也
新潟大学災害・復興科学研究所	准教授	中村 元
千葉大学大学院理学研究院	教授	服部克巳
京都大学防災研究所	教授	松島信一
兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科	教授	森永速男
情報通信研究機構電磁波研究所	リモートセンシング研究室長	中川勝広
防災科学技術研究所地震津波防災研究部門	総括主任研究員	高橋成実
国土交通省国土地理院地理地殻活動研究センター	地殻変動研究室長	矢来博司
防災科学技術研究所火山研究推進センター	センター長	中田節也
神奈川県温泉地学研究所	所長	加藤照之
（オブザーバー）		
気象庁地震火山部火山課	火山対策官	宮村淳一
防災科学技術研究所火山防災研究部門	部門長	藤田英輔

【報告事項】

1. 文部科学省からの報告

地震・防災研究課上山地震火山専門官より、令和2年度文部科学省概算要求（地震火山調査研究関連）、令和2年度の地震調査研究関係予算概算要求の概要、科学技術・学術審議

会測地学分科会審議状況，次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト実施状況，そして地震調査研究推進本部第3期総合基本施策について報告があった。

## 2. 令和元年度年次報告のとりまとめ方法と成果報告シンポジウム

吉田企画部長より，「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」の令和元年度年次報告の作成について，及び，令和元年度成果報告シンポジウムについて説明があった。今年度のシンポジウムは，地震・火山噴火予知研究協議会の主催で，令和2年3月9日から10日に東京大学伊藤国際学術研究センター内の伊藤謝恩ホールにおいて開催される。

## 3. 東大地震研と京大防災研の拠点間連携共同研究について

佐竹委員より，東大地震研と京大防災研の拠点間連携共同研究について，令和元年度の重点推進研究と一般課題型研究の2つの研究タイプそれぞれの採択の状況について報告があった。また，令和2年度の公募は12月から行い，来年1月に締め切り予定との説明があった。

## 4. 令和2年度東京大学地震研究所概算要求について

佐竹委員（地震研究所長）より，令和2年度東京大学地震研究所概算要求の状況について報告があった。

## 5. 令和元年度および令和2年度公募研究・特定共同利用(A-01)について

大湊企画部副部長より，令和元年度の「地震・火山噴火の解明と予測に関する公募研究」及び特定共同利用(A-01)の採択課題について報告があった。また，令和2年度分については，新規性を重視すること，及び，建議に挙げられている重点的な研究に関連の深い研究課題を優先すること等を公募要領に追記し，10月31日締め切り予定で公募が行われていることが報告された。

## 6. 戦略室の活動報告

西村戦略室長より，総合的な研究とデータベースに注力して議論を行ったこと等について報告があった。委員からは，本計画の成果の実装先を認識し，実装先への成果のアピールを着実に行う方策について考えて欲しい旨の意見が出された。

## 7. 予知協の情報提供訓練について

吉田企画部長より，南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会（臨時）招集に関する情報提供訓練（10月7日実施）の実施結果について報告があった。

### 【審議事項】

1. 令和元（平成31）年度第1回地震・火山噴火予知研究協議会議事録（案）の承認  
出席者の所属・肩書きの修正の上，令和元（平成31）年度第1回地震・火山噴火予知研究協議会議事録（案）が承認された。
2. 令和元年度地震・火山噴火予知研究協議会 予算委員会委員の承認  
東北大学の予算委員会委員が松澤委員から三浦委員に交代することについて，承認された。
3. 令和2年度地震研究所客員教員の推薦  
吉田企画部長より，令和2年度地震研究所客員教員の推薦について候補者の提案があり，

承認された。

#### 4. 学術支援職員雇用に係る予算修正案について

中尾予算委員会委員長より、学術支援職員雇用に係る修正予算案の提案があり、承認された。委員より、学術支援職員と地震研事務との役割分担について検討するよう意見が出された他、学術支援職員の雇用による企画部からのアウトプットの強化を期待するとの意見等が出された。

#### 5. 災害の軽減に貢献するための観測研究経費による研究員の雇用について

吉田企画部長より、「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第2次）」経費による令和2年度の特任研究員雇用の申請の受け付けを開始することが提案され、承認された。今年度は、研究課題代表者の他、総合研究グループ長も申請書の提出ができるようにした。また、人材確保のため、申請受付～締め切りを昨年度より約1ヶ月早めた。

#### 6. 企画部戦略室構成員選考委員会の設置について

吉田企画部長より、来年度の企画部戦略室構成員を選考する選考委員会の設置が提案され、協議会委員選出の2名に対する選挙が実施され、加藤尚之委員、高橋浩晃委員が選出された。両委員と、議長が指名した渡辺俊樹委員、井口正人委員の計4名が選考委員会を構成することとなった。（後日、議長より、井口正人委員が選考委員長に指名された。）

### 【その他】

#### 1. 実績報告書の作成について

地震研究所事務部の福田係長より、実績報告書の作成について説明があった。

#### 2. 地震・火山噴火予測研究に関する懇談の場の企画について

加藤尚之委員（東京大学地震研究所地震火山噴火予知研究推進センター長）より、地震・火山噴火予知研究協議会と地震研究所広報アウトリーチ室との共同企画として、講演会を企画している旨の報告があった。

#### 3. その他

加藤尚之委員より、定常観測点ワーキンググループの会合を12月に開催予定である旨、報告があった。